

## スマイルプロジェクト実行委員会基本資料

### 年間事業計画並びに予算額



スマイルプロジェクト実行委員会 委員長 城戸口佳孝

1 現在上山市は、少子高齢化が進み若者の都市部への流出も年々増加傾向にあることから  
 2 商店街・繁華街などの衰退による地域経済の低迷や地域コミュニティの希薄化に影響を与  
 3 え、地域社会の活力が低下してきています。今後、持続可能なまちづくりにつなげるう  
 4 で、原動力となる若い世代の地域に対する当事者意識の醸成と、市民一人ひとりの地域へ  
 5 の関心が高まることで育まれる地域活性化に向けた意識変革の輪を広げる必要があります。

6 まずは、市民の地域への関心を高めるために、誰もが参画しやすい事業を企画・運営し、  
 7 一人ひとりが上山の魅力を確認できる機会を得ます。そして、若い世代がまちづくりの  
 8 原動力であることを認識してもらうために、地域団体との協働を図る事業構築と意見を共  
 9 有する機会を設け、地域を思い行動する意識の変革につなげます。さらに、地域との一体  
 10 感を作り創造性や活力を育むために、市民及び企業の協力の基スマイル市民花火を打ち上  
 11 げ、想いを共有した成果からまちづくりへの共感を得ます。また、上山の魅力の認知度を  
 12 向上させ交流人口の増加につなげるために、多様性を用いた情報発信を地域内外へ適時行  
 13 い、地域ブランド確立による地域活性化へつなげます。そして、事業に携わる人たちの当  
 14 事者意識に働きかけていくために、スマイルプロジェクト開催に向けて諸会議を行い本事  
 15 業の目的や意義の認識を広め、受動的な意識から能動的な意識へ変化を促します。さらに、  
 16 上山を活力溢れる未来へと近づけていくために、本事業の評価から改善に向けた意見を共  
 17 有する場を設け、市民一人ひとりがまちづくりの必要性を認識する機会につなげます。

18 上山の魅力を知ったことをきっかけに地域を思い率先して行動する人が増え、地域に対  
 19 しての当事者意識を持った若者たちが増加することで相乗効果を生み、交流人口増加の可  
 20 能性へとつなげ、活力溢れる未来へとつながる持続可能な明るい豊かな社会を実現します。

事業名	実施予定日	予算額
スマイルプロジェクト全体会議	2022年5月12日(木)	15,000,000円
スマイルプロジェクト全体事業説明会	2022年7月14日(木)	
スマイルプロジェクト☆かみのやま	2022年7月30日(土) 予備日 7月31日(日)	
スマイルプロジェクト報告会	2022年9月8日(木)	